

ブドウ科

ウドカズラ

Ampelopsis cantoniensis (Hook. et Arn.) Planch. var. *leeoides* (Maxim.) F.Y.Lu

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

淡路

■ 国内分布

本州(近畿以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

新たに1ヶ所で確認され、県内の生育地は2ヶ所となった。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。



写真提供:小林禮樹

■ 種の概要

大きなつる性の落葉木本。葉は大型で、柄を含めて全長12-30cmになり、2-4対羽状に複生し、最下の羽片はさらに3出する。花は6-7月に咲き、小さくて黄緑色、径2-3mm、花床は杯形で5歯がある。花弁は5個、花の時、展開する。